

本とあそぼう 「おはなし隊」がやってきます

日時 3月27日 困
午前10時～
場所 図書館(桜ヶ丘)
内容 ▼キャラバンカー
に積まれた絵本の自由閲覧(約30分)
▼おはなし会(約30分)
対象 2～8歳
◎参加無料。申込不要。3月27日 困午前中、図書館駐車場は利用不可。旧市民会館や平尾山カルチャーパークの駐車場をご利用ください。

☎ 図書館 ☎ 63-3260

「能と狂言の魅力発見講座」 受講者募集

活動日時 4月・6月・8月・10月・12月・2月の第4土曜日 午後2時～4時
場所 図書館2階視聴覚室
内容 能と狂言の魅力を発見するための初心者向け講座
講師 尾本 頼彦さん(能楽研究者)
定員 40人 ※先着順。受講無料
申込期間 3月9日 困～4月25日 困
◎申込方法など詳しくは、お問い合わせください。

☎ 能と狂言を名張で楽しむ会(尾本) ☎ 64-5400

「名張歴史読書講座」 受講者募集

活動日時 原則毎月第2金曜日 午前10時～正午
場所 図書館2階視聴覚室
内容 名張の歴史や遺跡、文化などを学ぶ
年会費 3,000円
定員 70人 ※先着順
申込期間 3月10日 困～4月11日 困
◎申込方法など詳しくは、お問い合わせください。

☎ 名張歴史読書会(高見) ☎ 090-9193-6359

「名張古文書研究講座」 受講者募集

活動日時 原則毎月第1日 日曜日 午後1時30分～4時
場所 図書館2階視聴覚室
内容 古文書を現代ことばに解説・研究する。
年会費 3,000円
定員 若干名 ※先着順
申込期間 3月11日 困～31日 困
◎申込方法など詳しくは、お問い合わせください。

☎ 名張古文書研究会(酒井) ☎ 65-1322

3月の献血 ☎ 地域医療室 ☎ 63-3913
日時 3月12日 困 午後2時～4時
場所 イオン名張店(元町)

まちの駅取組みを発表 「まちの駅三重県交流会」を開催

県内のまちの駅が一堂に会して、まちの駅取組みなどを発表します。
日時 3月18日 困 午後1時～4時
場所 産業振興センターアスパ(南町)
内容 ▼基調講演
「全国におけるまちの駅取組みについて」
講師 橋本 正法さん
(全国まちの駅連絡協議会事務局長)
▼県内のまちの駅取組み発表
◎入場無料。申込不要

☎ 商工経済室 ☎ 63-7824

26年度「小学生陸上教室」 参加者募集

日時 4月から平成27年3月までの土・日曜日、
祝日 ※全19回。第1回目は4月29日 困
場所 市民陸上競技場(夏見)ほか
対象 市内の小学生(新3年生以上)
参加費 6,000円 ※第1回目に徴収します。
その他、教室用Tシャツ代2,000円が必要です(すでに持っている人は不要)。
申込 3月10日 困から4月4日 困までに、総合体育館にある申込書を提出
※ファクス(63-5449)可

☎ 市陸上競技協会事務局(川合) ☎ 63-0782

不動産鑑定士による 無料相談会を実施

地価、地代、家賃、土地利用の諸問題の相談
日時 4月1日 困 午前9時30分～正午
場所 防災センター(鴻之台1)
☎ 社 三重県不動産鑑定士協会 ☎ 059-229-3671

「M-EMS(ミームス) 構築講座」を開催

県では、企業経営の中で環境への負荷を管理し、継続的に低減するための仕組み「M-EMS(ミームス)」を構築・普及し、県内事業者の環境負荷低減の取組みを推進しています。
日時 3月17日 困 午前9時30分～午後4時30分
場所 防災センター(鴻之台1)
対象 事業を営む企業や団体
定員 30人程度 申込期限 3月13日 困
◎参加無料。詳しくは、問い合わせ先へ

☎ (一社) M-EMS認証機構 ☎ 059-221-1605

26年度の水質検査計画を 策定しました

水道の水質検査を行う項目、採水場所、年間の検査回数などをまとめた平成26年度の「水質検査計画」を策定しました。
この計画に沿って、安全で良質な水道水を安定的に供給します。計画は、上下水道部(下比奈知)に備え付けているほか、市ホームページでも公開しています。

☎ 上下水道部浄水室 ☎ 63-4117

弁護士などが無料で応じます 暮らしなんでも相談(秘密厳守)

労働、金融、年金、税金、介護、子育てなどの相談に弁護士などが無料で応じます。
日時 3月21日 困 午前10時～午後4時
場所 産業振興センターアスパ(南町)
申込 3月20日 困までに、氏名、連絡先、相談内容を、電話かファクスで問い合わせ先へ

☎ 暮らしほっとステーション伊賀(連合三重伊賀地域協議会事務局内) ☎ 23-6063 FAX 23-6320



国民年金の学生納付特例制度

所得が少なく国民年金保険料を納めることが困難な20歳以上の学生は申請により納付が猶予される場合があります(本人の所得条件などがあります)。納付猶予の申請が承認された場合の承認期間は4月(または20歳到達月)から翌年3月までです。

申請 在学証明書(原本)または学生証の写し(表裏)と年金手帳、認印などを持参し、市役所1階保険年金室へ(申請期限あり)
◎現在承認されている人で平成26年度も継続して納付猶予を希望する人は、在学証明書などを持参し、4月1日 困以降に再度申請をしてください。
◎平成25年度の学生納付特例が承認された人のうち、日本年金機構から継続用の学生納付特例申請書(はがき)が送付さ

れた人は、郵送で申請できます。なるべく4月中に提出してください。
※4月1日から過去2年分まで申請できる場合あり(学生であった証明などが必要)。
▼3月に学校を卒業して、引き続き国民年金に加入する30歳未満の人は、4月から「若年者納付猶予制度」での申請が可能
申請 4月1日 困以降に、年金手帳、認印を持参し、市役所1階保険年金室へ
◎本人・配偶者それぞれの所得条件あり
<ご注意> 猶予や特例の承認期間は、将来年金を受けるための資格期間に算入されますが、年金額には反映されません。ただし、保険料は10年以内なら、さかのぼって納めて、納付済期間に変えることができます。なお、承認を受けてから3年度目以降に納める場合は当時の保険料に加算金が上乗せされます。

年金相談

日時 4月8日 困・22日 困 午前10時～午後3時(受付は午後2時45分まで)
場所 産業振興センターアスパ(南町) ☎ 保険年金室 ☎ 63-7445

自然農法セミナー「夏野菜の植え付け準備」 日時 3月22日 困 午後1時30分～3時30分 場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)
講師 板取 康行さん(MOA自然農法文化事業団普及員) 参加費 3,000円 ◎申込不要 ☎ 食と健康を考える会(中馬) ☎ 64-6332